The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	プロジェクト『表象と文化』の16年
Author(s)	北村, 卓
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2019, 2018, p. 77-83
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/72698
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

プロジェクト『表象と文化』の 16 年

北村　卓

はじめに

「言語文化共同研究プロジェクト」の発足は 2000 年に遡る。本プロジェクト『表象と文化』は、その折に参加した 2 つのプロジェクト、『映像と文化』（研究代表者　仙葉豊）と『現代社会における消費文化の構造と生成』（研究代表者　北村卓）を統合する形で 2003 年に誕生した。プロジェクト年度の翌年に刊行される研究成果報告書は本号で第 16 号となる。研究代表者は、『表象と文化 I』から『III』までを仙葉豊が務め、それ以降、北村卓が担当した。この間、本プロジェクトには多くのメンバーが参加し、多彩な研究が公表されてきた。今回で北村は研究代表者を退くが、これを機に、この 16 年の間に掲載された研究論考のタイトルおよび執筆者を以下に再録し、プロジェクト『表象と文化』のひとまずの活動記録として留めおきたい。

『表象と文化 I』2004 年（「言文化共同研究プロジェクト 2003」）

北村卓　「物語消費論」の構築に向けて

仙葉豊　「蛇淫」と『青春の殺人者』— 暴力と土着性

A.ディボフスキー　R.カチャーノフ監督のコメディ映画『ダウン・ハウス』
— ドストエフスキー小説『白痴』の一つの映画バージョンについて

Gerry Yokota　The Colors of Taboo

Takayuki Yokota-Murakami　Hidden Dimensions of the Miyazaki World:
The Advent Japanese and Its Discontent

池田淑子　『桃太郎・海の神兵』(1945) に映し出されるイメージとしての〈日本〉

一瀬陽子　ある知識人の表象 — 津田左右吉をめぐる「古代史学」と「古代文学」

稲垣健志　1978 年イギリスにおける「反ナチ・カーニバル」
— カーニバルとは誰のものか

高馬京子　*ELLE* と『エル・ジャポン』— 論証、権威者のエトス、匿名性

常盤幸利　押して不義 — 夜這いと『御仕置例類集』『徳川禁令考』にあらわれた強姦

『表象と文化 II』2005 年（「言文化共同研究プロジェクト 2004」）

北村卓　ボードレール／福永武彦／『モスラ』— 楽園幻想の変容
仙葉豊　トラウマ小説としての『永遠の仔』
津久井定雄
　メレチンスキー著『神話の詩学』におけるレヴィ=ストロース論のための註釈
A.ディボフスキー
　Некоторые тенденции развития современного российского кинематографа
G.erry Yokota　Letters to the Void
ヨコタ村上孝之　「教養マンガ」とは何か
池田淑子　ゴジラとアメリカ — 戦後日本の象徴と影
高馬京子　メディア研究におけるフランス学派言説分析の可能性
佐野明子　大藤信郎『蛙三勇士』(1933) におけるモダン文化と「軍国美談」の相克
常盤幸利　空回りする愛 —『明暗』におけるお延の愛
前田恵　「語らずして」伝えられる心情 — G.チュフライ『晴れた空』の映像表現
松並知子　満たされない自己愛 — 中村うさぎと倉田真由美の言説より

『表象と文化 III』2006 年（「言文化共同研究プロジェクト 2005」）
北村卓　宝塚歌劇におけるフランス・イメージの生成と変容 —「ベルばら」への道程
仙葉豊　神経衰弱を中心とした明治期精神医学年表
津久井定雄　詩と鏡と写真と伝記 — タルコフスキー父子の表象方法
A.Дыбовский　Метаморфозы постсоветского кино:
　от соцреализма до постмодернизма и обратно
Gerry Yokota　Requiem for Minamata
Takayuki Yokota-Murakami　Rejection in the Japanese Cultural Discourse:
　Hearn's Ghost Story Reexamined
池田淑子　1970 年代の日本人の自画像
　— 木下蓮三『メイド・イン・ジャパン』と『ジャポネーゼ』
高馬京子　日本の新聞における日本人ファッションデザイナーの表象方法
　— 前提、ステレオタイプ、引用
佐野明子 「影絵映画」再考 — 戦前・戦中期を中心に
常盤幸利　構築される犠牲者 — 行為遂行的暴力と「声」
前田恵　戦争を語る映画への一考察 — ドキュメンタリー感
松並知子 「生きた心理学研究」についての考察 — テキスト分析と実証研究の統合の試み

『表象と文化 IV』2007 年（「言文化共同研究プロジェクト 2006」）
A.C. Дыбовский　Зона экзистенционального пессимизма:

идеи и образы российской криминальной песни (Часть 1-ая)

金想容　現代台湾における「日本イメージ」の生成 ― 日本風テレビ CM の考察から

Jason Christopher Jones　The Inner Voice of John Clark:
Functions of the Inner Monologue in Chelsom's *Shall we Dance* ?

北村卓　『青い山脈』の変容 ― 小説／映画・リメイク

Robert O'Mochain　Representation in Conrad's "Heart of Darkness": Multiple Interpretations

津久井定雄　内村鑑三にみる十字架の表象

上田恭寿　内面表現テクストの個性 ― 内面情報の伝達方策として

Takayuki Yokota- Murakami　Bakhtin, Foucault, and Feminism: The Dialogics Reconsidered

『表象と文化 V』2008 年（「言文化共同研究プロジェクト 2007」）

仙葉豊　最終講義：「身の上相談と小説の起源」

津久井定雄　想像力の問題のための研究ノート

A.C. Дыбовский　Зона экзистенционального пессимизма:
идеи и образы российской криминальной песни (Часть 3-я).
Питейные заведения, водка, наркотики

Jason Christopher Jones　Globalizing Godzilla: Replacing Japan in the Godzilla Remake

Robert Ó'Móchain　Exploring Gay Cultural Identities:
A Case Study of a Philippine Student in Japan

Gerry Yokota　Between *Kotodama* and *Ga*:
Inspiration in the New Noh of Tsumura Kimiko and Baba Akiko

Takayuki Yokota- Murakami　Somerset Maugham and Futabatei Shimei:
Author-Spies Abroad in Vladivostok

北村卓　明治・大正期におけるフランス近代詩受容年表 ― ボードレールを中心に

『表象と文化 VI』2009 年（「言文化共同研究プロジェクト 2008」）

A.ディボフスキー　映画表象に照らし出された異文化適応の諸問題 ― 三つの名作を焦点に、ゼミのための研究ノート

Jason Christopher Jones　The Dahlia on Roosevelt Island
― An Examination of the Use of Location in *Dark Water*

Yuki Matsumoto　Domestication of Foreign as *US* in *The King and I*

Robert Ó'Móchain　A Brief Review of Historical Influences on the Wordstock of the English Language

杉本麗華　台湾における日本語短詩型文学 ― 歌人・俳人の作品を資料として

Gerry Yokota　Floating Bridges, Drifting Boats:

The Tale of Genji and Noh as Literature of Millenial Witness

Takayuki Yokota- Murakami　Domesticating the Uncanny, Enlightening the Bestial

— On Features of the Gender Structure in Spy Fiction

北村卓　芥川龍之介と村上春樹 —『芥川龍之介短編集』の英語版と日本語版をめぐって

『表象と文化 VII』2010 年（「言文化共同研究プロジェクト 2009」）

A.ディボフスキー　第 2 言語教育の手段としての映像メディア:ゼミのための研究ノート

— 旧ソ連・ロシアの 3 本の名作を焦点に

金想容　台湾における日本ポピュラー文化受容の変遷

— アニメ、マンガ、オタクの考察を中心として

北村卓　リトアニアにおける宝塚歌劇 —「第 3 回ヨーロッパ公演」(1975) をめぐって

Robert Ó'Móchain　A Cultural Exploration of a Humorous Text: "Janet and John"

『表象と文化 VIII』2011 年（「言文化共同研究プロジェクト 2010」）

A.ディボフスキー　東西の名作映画を通してグローバル化を考える：

— グローバル化時代における言語と文化についてのゼミのための研究ノート

金想容　現代台湾における日本ポピュラーカルチャーの再構築

— 台湾製「アイドルドラマ」の考察をめぐって

北村卓　宝塚歌劇の海外公演をめぐって — 宝塚歌劇海外公演年表 (1938～2005)

Olivier Lorrillard　Enseigner la culture française par le prisme du cinéma en contexte japonais : une réflexion sur les représentations

Robert Ó'Móchain　Representations of Hegemonic Masculinities in Japanese Popular Culture

杉本麗華　同人誌『友愛』における台湾「日本語人」の文化表象

『表象と文化 IX』2012 年（「言文化共同研究プロジェクト 2011」）

Alexander Dybovsky　О карикатурах А.А.Лейферта (Газ. «Токио-Асахи», 1931)

(アンドレイ・レイフェルトの漫画について — 1931 年『東京朝日新聞』掲載)

伊藤啓　翻訳　安懐南「エレナ裸像」

北村卓　宝塚歌劇誕生の背景 — 明治末から大正初めの舞台状況をめぐって

櫻木一紀　제 17 대 대통령선거 정치광고에 나타난 이명박 후보의 표상

（第 17 代大統領選挙時の政治広告に表れた李明博候補の表象）

Véronique Védrenne　Répétition et représentation dans le théâtre tardif de Beckett : Le cas de *Cette Fois*

『表象と文化 X』2013 年（「言文化共同研究プロジェクト 2012」）

Trane DeVore　Henry David Thoreau, Washington Irving, and the Anxiety of Space:
Mapping Terrain in Colonial New England
Alexander Dybovsky　Образ Японии и японцев в приморской
краевой газете «Красное знамя» в 1922-1939 гг.
（1922-39 年の沿海州地方紙『赤旗』における日本と日本人のイメージについて）
伊藤啓　安懐南の本格小説における男性主人公の性格について
―「製綿所」を舞台にした四作品を中心に
北村卓　戦後における宝塚歌劇ヨーロッパ公演の背景
櫻木一紀　韓国における「独島」イメージの具体化過程
― 国立子ども青少年図書館子ども独島体験館の分析を中心に
林蔚榕　台湾の新聞記事における「職人」という言葉の展開
― 1987 年から現在まで

『表象と文化 XI』2014 年（「言文化共同研究プロジェクト 2013」）
Alexander Dybovsky　О содержании учебника японского языка
Гущо и Горбштейна, а также о картине мира в не**м**
（Gushcho&Gorbshtein の日本語教科書の内容及びその教科書における世界観について）
Christophe Garrabet　Édifier par la science : le « théâtre scientifique » de Louis Figuier
Takashi Kitamura　La réception créative de Baudelaire chez Kafû, Tanizaki et Akutagawa
林蔚榕　台湾映画に見る日本マンガ的要素 ― 映画『總舖師』と職人マンガをめぐって
ヴィノグラードワ　ダリア　古代文字（甲骨文字）における構成要素に関する一考察
― 現代漢字及び現代記号（アイコン）との対照分析を通して
Takayuki Yokota-Murakami　Being an Expatriate at Home:
An Internal and External Exile of Jewish Poets in Russia and America

『表象と文化 XII』2015 年（「言文化共同研究プロジェクト 2014」）
Trane DeVore　Fragmentary Humors:
Dislocated Gestures and the Alternative Comics Community
Alexander Dybovsky　«Роман с языком (Сентиментальный дискурс)» Вл. Новикова.
Субъективные заметки
（V.ノヴィコフ『言語とのロマンス　センチメンタルなディスクール』― 個人的な雑記）
Christophe Garrabet　*Stella* (1897) de Camille Flammarion :
de la littérature et de la science au tournant du siècle
伊藤啓　翻訳　安懐南「黄昏」
金兌娟　日本オタク文化の刺激伝播

— オランダのアニメコンベンションと韓国漫画をめぐって
北村卓　日本におけるボードレール受容のパースペクティヴ
林蔚榕　台湾における日本の職人に対するイメージの形成
—『TV チャンピオン』の影響をめぐって
西田容子　ミハイル・チェーホフの演劇観の変化
ヴィノグラードワ　ダリア　インターネットコミュニケーションにおける絵文字の役割及び機能について — Twitter に使用される絵文字の分析を通して
Takayuki Yokota-Murakami　Cosmopolitanism and the Sociology of Japanese Comics

『表象と文化 XIII』2016 年（「言文化共同研究プロジェクト 2015」）
Alexander Dybovsky　О фильме В. Гинзбурга «Generation П»
（A.ディボフスキー　V. Ginzburg 監督の映画『Generation P』について）
Christophe Garrabet　Savoirs savants, savoirs vulgarisés et idéologie chez Jean Macé
金兌娟　ポップカルチャーを通してみるグローカリゼーションの双方向性
北村卓　ラフカディオ・ハーンとボードレール
林蔚榕　日本の職人イメージの受容から「台湾職人」の再発見へ
西田容子　幼少期のミハイル・チェーホフにおける演劇性
ヴィノグラードワ　ダリア　現代ピクトグラムにおける色の役割及び機能について
Якименко Р.Н.　Русский образ в мемуарах японских иммигрантов в Маньчжурии 1920-1940 гг. — Тенденции в изображении русского человека и размышления о русском национальном характере
(R.ヤキメンコ　1920-1940 年代の満洲における日本人の回想記から見たロシア人の表象
— ロシア人表象の記述に見られる傾向及びロシア民族の性格に関する考察を焦点に)
Takayuki Yokota-Murakami　How the “South” Has Been Constructed?
— Imaginary Africa of the Japanese Popular/Juvenile Literature and Comics

『表象と文化 XIV』2017 年（「言文化共同研究プロジェクト 2016」）
Trane DeVore　Pokémon Ghosts: *Wild Fruits* and the Virtual Heterogeneity of Pokémon Go
Alexander Dybovsky　О некоторых сходствах и различиях ценностных орентаций японских юношей и девушек. По материалам анкетирования в 2015-16 гг.
（A．ディボフスキー 日本の学生男女の価値観における若干の異同について
— 2015-16 年のアンケート調査結果に基づいて）
Christophe Garrabet　Les récits de vulgarisation scientifique lecteurs et juges de La Fontaine (1850-1900)
金兌娟(ｷﾑﾃｮﾝ)　祝祭を通して観察するグローカリゼーション

— インドネシアの縁日祭を中心に
北村卓　宝塚歌劇とテロリズム — 近年の演目をめぐって
西田容子　キーワードから分析するミハイル・チェーホフの演技メソッド
— “Легкость(Feeling of ease)”
ヴィノグラードワ　ダリア　現代ピクトグラム評価方法の中国古代文字（甲骨文・金文）
への適用について
ヨコタ村上孝之　コスモポリタニズムの陥穽
— ロシアにおける反ユダヤ主義の歴史から

『表象と文化 XV』2018 年（「言文化共同研究プロジェクト 2017」）
Alexander Dybovsky　David Garrett’s “Revolutions” : A Sociocultural Interpretation
林千宏　鏡とエンブレム — セーヴ、ロンサール、ベローにおける鏡のモチーフ
川村明日香　ディズニー版『白雪姫』のりんごをめぐる物語の変容
—「毒」から「かわいい」への変遷
金兌娟(ｷﾑﾃｮﾝ)　訪問客と共に作るイベント・コンベンション
—ドイツの Connichi を通して
北村卓　谷崎潤一郎のボードレール受容に関する一考察
— 谷崎訳 « Le Fou et la Vénus » をめぐって
西田容子　ミハイル・チェーホフ・メソッド形成過程についての一考察
— “イマジナリー・ボディ”
Benjamin Salagnon　Réception et traduction de la littérature japonaise en France :
la place singulière de Murakami Haruki
占部歩　読解ゲームとしての小説 — 不条理な会話という遊び
Takayuki Yokota-Murakami　From “Tiryagyoni“ through “Animal” to “Ferus”
— A Critique of Western Religious Thinking with L. Tolstoy, V. Rozanov, and F. Kafka

『表象と文化 XVI』2019 年（「言文化共同研究プロジェクト 2018」）
本号に掲載

おわりに

2006 年に仙葉豊氏の後、代表者を引き継いでから、ずいぶん時が流れた。今回の作業に当たりながら、いかに多様で貴重な成果が生み出されてきたのかを、改めて確認することができた。今後、新たな代表者のもとにこのプロジェクトは継続されることになるが、さらに稔り多い研究生成の場となることを願ってやまない。